

第4回



ハッチネットセミナー

八王子市幼児教育・保育センター 連絡先 042-673-3707

幼児教育・保育施設で働く方を中心に特別な支援を必要とするお子さんの理解・援助を知っていただくために八王子市医師会小児科部会の先生方にご協力いただき、平成28年度(2016年度)から八王子市が主催し、年4回実施しているセミナーです。

令和8年2月26日(木) 18:30~20:30 八王子市教育センター大会議室 参加人数:60名



第1部 講義：成功体験は子どもを動かすー歯みがき・給食から垣間見る“子どものサイン”と褒め方の工夫



講師 日本心身障害児協会島田療育センター
歯科診療科 科長 稲田 穰 氏

以下を中心に講義をしていただきました

- 1 ADHDの特徴について
- 2 効果的な褒め方の3原則
- 3 肯定的注目について
- 4 トークンエコノミーについて

第2部 グループワーク (World Café形式)



グループワークの後、
各グループに発表していただきました

～幼児教育・保育アドバイザーより～

子どもは成功体験によって、自信が育ち、自己肯定感の根っこを形作ります。また、褒め方には注意しなければならない点があって、子どもの行動をコントロールするような褒め方や、それが子どもの評価につながるように注意する必要があります。大切なのは、子どもの気持ちへの共感と、結果ではなくプロセスを認める姿勢です。このことによって、子どもの主体性や内発的動機が育まれていきます。

アンケートからの感想(一部抜粋)

講義だけでなく、食べ進まないお子さまについての話をディスカッションで考えることができ、すぐに日々の保育へ活かせることができると感じた。また、講義自体も褒める行為の大事な話、即座に、具体的に、端的に、という部分がとても学びになり、褒めるのは良いことと行っていたが、その3つを意識して行おうと感じた。



困った子ではなく、困っている子という視点で子どもたちを支えるヒントを探すという言葉が響きました。子どもたちの困り感に寄り添いながら、解決のヒントを探していける保育士を目指したいです。

次回のハッチネットセミナー

「発達系作業療法士は、遊びや検査で何を見ているの？」

講師：島田療育センターはちおうじ リハビリテーション科

作業療法士 上田 敏宏 氏

日時：令和8年6月11日(木) 18:30~20:30

場所：八王子市教育センター大会議室